

10. 脳梗塞患者における早期リハビリテーション開始率

算式

【分子】 分母対象例のうち、入院日より4日の時点で身体機能リハビリテーションが開始された患者数

【分母】 測定期間内に退院した患者のうち退院時の主病名が「脳梗塞」であり、入院後に頭部CT
又はMRI検査がなされている50歳以上の患者でかつ3日以上90日以下の入院がある患者数

※疾患コード
010060（脳梗塞）

定義

主病名が「脳梗塞」であり、入院後に頭部CT又はMRI検査がなされている50歳以上の患者でかつ3日以上90日以下の入院があり、リハビリテーションが実施された患者の割合

指標の解説

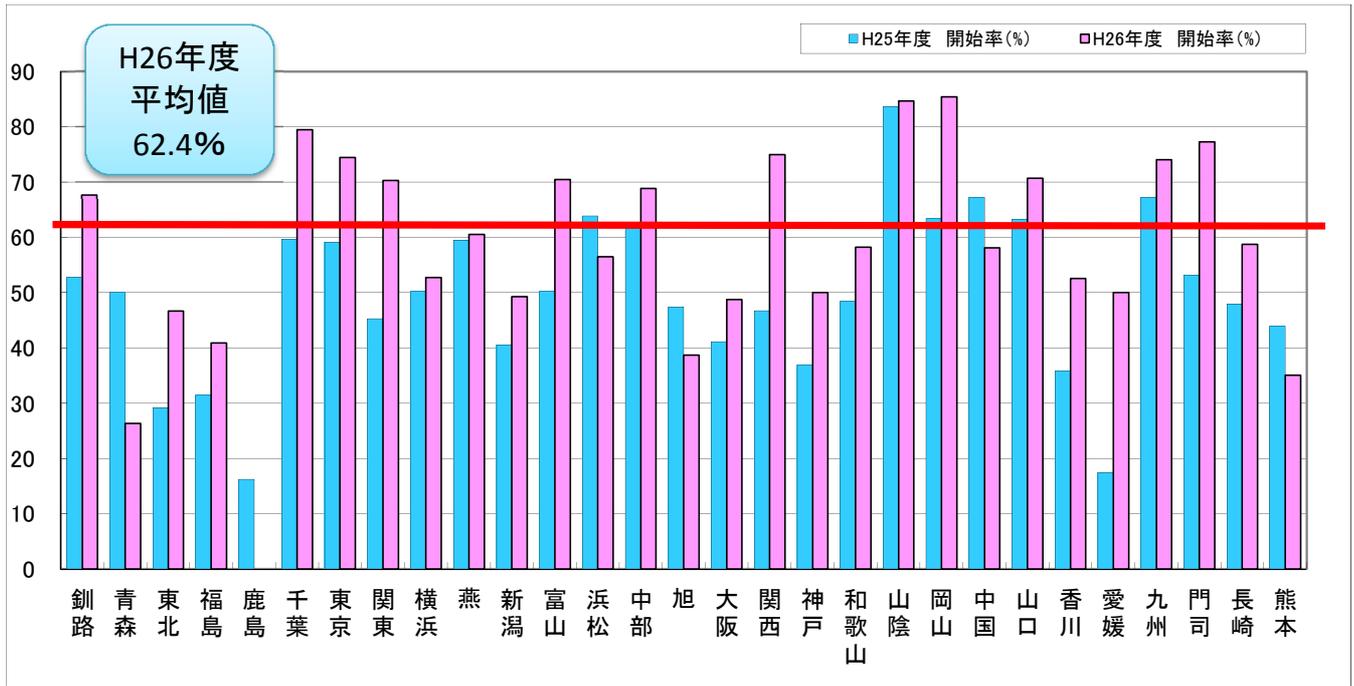
DPCデータより抽出

医学的根拠（EBM）に基づく医療の提供に関して、退院時の主病名が「脳梗塞」であり、入院後に頭部CT又はMRI検査が行われた50歳以上の患者かつ3日以上90日以下の入院がある患者数に対する急性期リハビリテーションの実施について入院日から起算して4日の時点での身体機能リハビリテーションの開始状況から評価する。

脳卒中に対する急性期リハビリテーションは廃用症候群や合併症の予防・改善に特に効果が認められる。

実施率が高い場合には、患者の早期社会復帰に積極的に取り組んでいると評価できる。

10. 脳梗塞患者における早期リハビリテーション開始率



No	施設名	H25年度			H26年度		
		分母	分子	開始率(%)	分母	分子	開始率(%)
1	釧路	178	94	52.8	173	117	67.6
2	青森	26	13	50.0	19	5	26.3
3	東北	24	7	29.2	15	7	46.7
4	福島	35	11	31.4	22	9	40.9
5	鹿島	37	6	16.2	16	0	0.0
6	千葉	191	114	59.7	161	128	79.5
7	東京	291	172	59.1	219	163	74.4
8	関東	159	72	45.3	128	90	70.3
9	横浜	273	137	50.2	199	105	52.8
10	燕	210	125	59.5	223	135	60.5
11	新潟	168	68	40.5	142	70	49.3
12	富山	225	113	50.2	183	129	70.5
13	浜松	180	115	63.9	200	113	56.5
14	中部	185	114	61.6	151	104	68.9
15	旭	78	37	47.4	62	24	38.7
16	大阪	175	72	41.1	121	59	48.8
17	関西	167	78	46.7	160	120	75.0
18	神戸	57	21	36.8	34	17	50.0
19	和歌山	223	108	48.4	182	106	58.2
20	山陰	306	256	83.7	281	238	84.7
21	岡山	101	64	63.4	110	94	85.5
22	中国	229	154	67.2	198	115	58.1
23	山口	136	86	63.2	140	99	70.7
24	香川	285	102	35.8	232	122	52.6
25	愛媛	23	4	17.4	2	1	50.0
26	九州	244	164	67.2	181	134	74.0
27	門司	47	25	53.2	44	34	77.3
28	長崎	217	104	47.9	223	131	58.7
29	熊本	312	137	43.9	305	107	35.1
合計		4,789	2,574	53.7	4,126	2,576	62.4
平均	500床以上	164	80	48.8	129	81	62.7
	400床以上	257	137	53.5	218	126	58.0
	300床以上	160	92	57.7	141	95	67.1
	300床未満	46	18	38.9	69	39	55.9